

# ノボノルディスクの責任あるソーシング

## 最低基準

本文書は、腐敗防止・倫理、人権・労働、健康・安全・環境管理におけるノボノルディスクのサプライヤーの最低基準を概説するものです。ノボノルディスクは、これらの基準に準拠し、すべてのサプライヤーがこれらの基準または同等の基準を自社のサプライチェーンに適用することを期待しています。「サプライヤー」とは、製品およびサービスのサプライヤーならびに代理店、販売業者、卸売業者、技術提携先、販売事業者および委託製造業者をいいます。

## 国際標準に基づく構築

これらの基準は、企業と人権に関する国連指導原則、OECDガイドライン、医薬品サプライチェーン・イニシアティブ（PSCI）原則、国連グローバル・コンパクトの原則、およびその他の関連する国際基準の要求事項に基づいております。完全なリストは、[novonordisk.com](https://www.novonordisk.com)をご参照ください。

## 適用法令の遵守

ノボノルディスクは、サプライヤーが責任ある方法で事業を行い、適用法令、規則および規制を遵守することを期待します。これらの基準が適用法令、規則および規制と異なる場合、最高基準が適用されます。

## 実施が困難な場合

ノボノルディスクは、サプライヤーがこれらの基準に適合することが困難な場合があることを理解します。そのような場合、サプライヤーはノボノルディスクに通知するものとし、我々は、サプライヤーのパフォーマンスを長期的に前進させる是正措置を伴う改善計画を共同で作成します。サプライヤーには、基準への準拠状況を評価して改善するために、PSCIの[Maturity Models](#)および[Learning Plans](#)を参照するよう促します。

## 責任あるソーシング契約条項

これらの基準はノボノルディスクとサプライヤーとの契約に含めることができます。

その場合、サプライヤーがこれらの基準を満たしておらず、改善計画に合意できないとき、または合意された計画を実施しないとき、サプライヤーは契約に違反しています。ノボノルディスクは、当該違反に基づき契約を解除することができます。

サプライヤーは、ノボノルディスクとの契約に基づき他の監査と同じ条件でこれらの基準に対する監査を許可するものとし、当該監査は、最低 30 日前の通知をもって予定され、またこれは現場で実施することができます。ノボノルディスクが任命する内部または外部の監査人は、関連文書、資源、施設および記録を調査し、従業員、請負業者または労働者などの潜在的に影響を受ける個人と面談することができます。これらの監査で不適合が発見された場合、サプライヤーとノボノルディスクは協働して是正措置を特定し、これを実施します。是正措置は、30 日以内に合意されるものとし、サプライヤーは、合意した期間内に当該措置を開始し、これを実施するものとし、

## 責任あるソーシング基準

### 腐敗防止および倫理

サプライヤーは、倫理的に業務を行い、誠実に行動するものとします。

#### 贈収賄および汚職の禁止

- あらゆる形態の贈収賄、汚職、強要および横領は、禁止されます。サプライヤーは、不当もしくは不適切な利益を得るために、賄賂を支払いもしくはこれを受領し、または他の不法な勧誘に参加してはなりません。
- サプライヤーは、ノボノルディスクの代表者に対し、高額な贈答品または多額の接待等の不適切な金銭的または重要な利益を提供してはなりません。
- サプライヤーは、ノボノルディスクへの業務の遂行またはサービスの提供に影響を及ぼす可能性のある利益相反を宣言するものとします。

#### データプライバシーおよびセキュリティ

- サプライヤーは、労働者、患者、臨床試験参加者、生物試料提供者および会社のプライバシー権が保護されることを確実にするために、秘密情報を保護し、適切にのみ使用するものとします。
- サプライヤーは、適用されるプライバシーおよびデータ保護に関する法律を順守し、個人データの保護、セキュリティおよび合法的な使用を保証するものとします。

#### 製品の保護および品質

- サプライヤーは、不純物混入、偽造または違法な再販を目的とした盗難のリスクからの製品、部品および原材料の保護を管理・セキュリティシステムで保証するものとします。

### 人権および労働

サプライヤーは、労働その他の権利を含む人権を擁護し、ならびに人を威厳と敬意をもって取り扱うことに最大限の努力を投じなければなりません。ノボノルディスクのサプライチェーンにとって最も重要な人権のいくつかを以下に示します。

#### 人権

- サプライヤーは、国際的に認められたすべての人権を尊重し、他の者の人権を侵害することを避け、かつ自らが関与する人権への悪影響に対処します。サプライヤーは、企業と人権に関する国連指導原則（UNGP）に従い、これを実施するものとします。

#### 問題点の伝達

- サプライヤーは、ノボノルディスクに関連する業務、製品およびサービスにおける重大な人権への悪影響について、サプライヤーが知り、または認識するに至ったすべての情報に関し、サプライヤーが直接その影響に寄与しているか、または他の事業体との取引関係によりサプライヤーの業務、製品またはサービスに直接関連しているかを問わず、ノボノルディスクコンプライ

アンスホットライン [novonordisk.com/compliance-hotline](https://novonordisk.com/compliance-hotline) を通じてノボノルディスクに連絡するものとします。

- 深刻な人権への悪影響とは、行動の遅れが人権への害について、元に戻し、これに権利を与えることを困難にするような影響をいいます。例としては、人を死に至らしめること、児童労働、拷問、強制労働および奴隷的な慣行をもたらす人権侵害、または多数の人々に影響を及ぼすもしくは特定の集団を対象とする組織的な害悪があります。

### 強制的な労働の禁止

- 労働者は、書面による雇用契約または書面が法的に要求される場合には、写しを有しなければなりません。
- 労働者は、雇用を確保するため身分証明書を引き渡すことを要求されません。ただし、法律によりそうすることが要求される場合は、この限りではありません。この場合、従業員は常に書類を閲覧することができます。
- 労働者は、合理的な通知の後、自由に離職することができます。かつ、離職前に行った業務について、適時かつ全額賃金が支払われます。
- サプライヤーは、雇用を確保するための採用プロセス中に労働者が手数料の支払いや費用の負担を必要としないことを保証するものとします。
- サプライヤーは、強制労働、奴隷労働、年季奉公または非自主的な囚人労働を行ってはなりません。サプライヤーは、奴隷制または人身売買が自己の事業またはそのサプライチェーンにおいて行われていないことを保証するための措置を講ずるものとします。

### 採用およびキャリア開発

- サプライヤーは、採用プロセスに差別がないことを保証するための方針、措置および手段を導入するものとします。
- サプライヤーは、関連する訓練、学習および能力開発の機会をすべての労働者に平等に提供しなければなりません。

### 児童労働および若年労働者

- サプライヤーは、児童労働を行ってはなりません。18 歳未満で、かつ、法定雇用年齢を超える年少労働者は、危険な作業または、化学

物質の取扱い、激しい肉体労働および夜間勤務のような、その教育または健康を妨げるおそれのある作業を行ってはなりません。

### 差別について

- サプライヤーは、年齢、カースト、肌の色、障害、民族、性別、婚姻状況、国籍、政治的所属、妊娠、人種、宗教、性的指向、組合員資格などの理由による差別のない職場を提供するものとします。
- 労働者は、例えば、慢性疾患を有する者を差別することにより差別的な方法で使用することができる医学的検査を受けてはなりません。

### 公正な処遇

- サプライヤーは、労働者がセクシャル・ハラスメントもしくは性的虐待、身体的虐待、体罰、不法拘留、精神的または身体的強制、口頭による虐待、またはそのような取り扱いの脅しを含む、ハラスメント、厳しい待遇および非人道的な扱いを受けない職場を提供するものとします。

### 賃金、福利厚生および労働時間

- サプライヤーは、合理的な労働時間の提供を約束するものとします。総労働時間は、一週間につき 60 時間を定期的に超えてはなりません。時間外労働を除く労働時間は、定期的に 48 時間を超えてはならず、また、時間外労働は、1 週間につき 12 時間を定期的に超えてはなりません。
- 適用法令に別段の定めがない限り、時間外労働は、頻度が低く、自発的であり、かつ、より高い率で補償されるものとします。
- すべての労働者について、正規労働時間および時間外労働時間の正確な記録を維持するものとします。
- 労働者は、適用される賃金法（最低賃金、時間外労働および所定の給付を含みます。）に従い、指定日に全額支払われます。
- サプライヤーは、適用法令に従って補償される基準を労働者に通知するものとします。
- 懲戒としての賃金控除は認めません。他の理由による賃金控除は、関係労働者の明示の許可がある場合に限り行うことができます。

- 同一の経験、資格および業績を持つ従業員は、同一の労働に対して同一の賃金を受け取るものとします。

### 休暇および休業

- サプライヤーは、労働者が労働日に合理的な休暇をとることを補償します。従業員は、7 日ごとに 24 時間以上の連続する休憩時間を与えられるものとし、適用法令に基づき年次有給休暇を取得することができます。従業員は、適用法令に基づき、疾病、家族上の理由、出産、公休日および職業上の疾病または負傷のための休暇を取得する権利を有します。休暇は、適用法令に従って有給としま

す。公休日は、年次休暇の一部として算入しません。

### 結社の自由

- サプライヤーは、適用法令に定めるとおり、労働者が自由に結社し、労働組合に加入し、または加入しない権利、労働者の代表を求め、労働者評議会に参加する権利を尊重し、支援するものとします。労働者は、報復、脅迫またはハラスメントの恐れなく、労働条件に関して経営陣と率直にコミュニケーションをとることができるものとします。

## 安全衛生

サプライヤーは、安全で健康的な作業環境を提供し、作業場（会社が提供する場合には、住居を含みます）において、化学的、生物学的、物理的危険および身体的に困難な作業にさらされることから労働者を保護しなければなりません。

### 労働者保護および条件

サプライヤーは、作業場および会社が提供する住居において、以下のような適切な条件を保証するものとします。

- 飲料水、衛生設備および食事・調理場へのアクセス
- 適切な雑務と清掃の実践
- 人間工学的に適切な作業場へのアクセス
- 現地の基準を遵守した定期的なノイズマッピングの実施による、過剰な騒音にさらされることを予防する適切な措置の実施
- 電気機器、機械、加圧装置などを伴う作業の安全な労働条件、およびそのような機器の安全な操作・保守方法に関する指示の提供
- 必要な場合には個人用保護具（PPE）、および製造業者の仕様に従った適切な保管、洗浄および保守の保証など PPE の適切な使用に関する訓練

### 緊急事態への準備および対応

- サプライヤーは、職場および会社が提供する住居の緊急事態を特定および評価し、緊急事態計画および対応手順を実施することにより、緊急事態の影響を最小限に抑えるものとします。

- 緊急事態計画は、文書化して定期的に更新し、現場で作業する従業員、訪問者、請負業者/サブサプライヤーに伝達しなければなりません。
- サプライヤーは、十分な火災出口、避難経路および消火設備を備えなければなりません。

### 安全点検およびリスク評価

- サプライヤーは、物理的な安全点検/監査を実施し、その活動に関連するすべての物理的および心理社会的側面について作業場のリスク評価を実施し、そのようなリスクに対処するための軽減措置を実施しなければなりません。

### 危険情報

- サプライヤーは、医薬品化合物および医薬品中間材を含む危険物に関する安全情報が、労働者を危険について教育し、訓練しおよび危険から保護するために利用可能であることを保証します。警告標識は、特定の危険ごとに表示するものとします。

### インシデント対応

サプライヤーは、インシデントの記録と報告を含む、効果的な緊急事態計画と対応手順を策定するものとします。

## 安全衛生方針および変更

サプライヤーは、業務関連の傷害や病気の予防、危険除去とリスク軽減のための安全で健康的な労働条件への取り組みなどの安全衛生方針を策定して維持するものとします。サプライヤーは、物理的および心理社会

的側面からのリスクを含む、自社部門での作業に関連する重大なリスクの概要を把握しておく必要があります。サプライヤーは、安全衛生の結果に影響を与える一時的および永続的な変更を評価するプロセスを用意し、悪影響を軽減するための措置を講じなければなりません。

## 環境

サプライヤーは、環境への悪影響を最小限に抑え、天然資源を保全するために、環境に責任があり効率的な方法で活動するものとします。サプライヤーは、自社の事業とサプライチェーンの両方から環境への影響を最小限に抑える責任を負うものとします。

### 環境認証

- サプライヤーは、環境関連法規を遵守するものとします。サプライヤーは、必要なすべての環境認証、ライセンス、情報登録および制限を取得し、それらの運用および報告要件に従うものとします。

### 流出および放出

- サプライヤーは、原材料、廃棄物、大気排出物および廃水の安全な取扱い、移動、貯蔵、処分、リサイクル、再使用または管理を確保するためのシステムを有しなければなりません。人の健康または環境衛生に悪影響を及ぼす可能性のある廃棄物、廃水または大気排出物は、必要に応じて、適用法令および規則に従って放出前に適切に管理および処理されなければなりません。
- サプライヤーは、環境への偶発的な流出および放出を防止および緩和し、大気、騒音および臭気の汚染が適用法令および規則で定義される範囲内にあることを確実にするために、地上で効果的な保護を確実にするものとします。

### 気候変動

- サプライヤーは、再生可能エネルギーの調達を追求する計画を有するものとし、年間ベースで再生可能エネルギーの割合を増加させることが期待されます。
- サプライヤーは、自社の GHG 排出量\*を監視して削減し、サブサプライヤーの同様の取り組みも支援するものとします。

### 水

- サプライヤーは、水ストレスの高い地域（世界資源研究所により定義）に所在する場合、水使用量および排水量を削減し、リサイクルを強化するための水管理計画を有するものとします。

### 資源の利用および廃棄物

- サプライヤーは、循環性を追求し、無駄を省き、資源消費の効率化および低減のための措置を講じなければなりません。また、再利用やリサイクルの措置も講じるものとします。サプライヤーは、無毒で再生可能かつリサイクルされた材料の供給源を特定し、ノボノルディスクに供給される製品に組み込むための措置を講じるものとします。可能な場合には、サプライヤーは、これらの材料についてエコラベルまたは同等の認証を提供するものとします。

### 鉱物の責任あるソーシング

- サプライヤーは、法的かつ持続可能な調達を促進するために、重要な原材料の供給源についてデュー・デリジェンスを実施するものとします。
- サプライヤーは、ノボノルディスクが製造する最終製品の機能性に関連する場合、武装集団に直接または間接的に融資または利益を提供した国からの紛争鉱物の使用を文書化し、これを開示するものとします。
- 紛争鉱石には、コロンバイト・タンタライト、カスシテライト、ウォルフラマイト（ま

たはそれらの誘導体であるタンタル、ズズおよびタングステン) または金、および衝突の影響を受ける地域からの調達を回避するための法的要件を受けるその他の鉱石が含まれません。

## 経営体制

サプライヤーは、継続的な改善を促進し、本責任あるソーシング基準の期待の範囲内で事業継続性を維持するために管理システムを使用するものとします。

### 関与および説明責任

- サプライヤーは、適切な資源を割り当て、上級責任者を特定し、これらの基準の関連する側面を方針、手順およびプロセスに組み込むことによって、本責任あるソーシング基準に対する関与を示すものとします。

### リスク管理

- サプライヤーは、本責任あるソーシング基準で扱われているすべての分野におけるリスクを決定し、これを管理する仕組みを有するものとします。

### 文書

- サプライヤーは、本責任あるソーシング基準への適合性および適用法令への適合性を示すために必要な文書を保持するものとします。

### 訓練および能力

- サプライヤーは、本責任あるソーシング基準の期待に応えるために、経営陣と労働者の双方にとって適切なレベルの知識、スキル、能力を達成する訓練プログラムを有していなければなりません。

### 継続的改善

- サプライヤーは、業績目標を設定し、実施計画を実行し、かつ内部または外部の評価、検査またはマネジメントレビューによって特定された不備に対して必要な是正措置を講じることによって、継続的に改善することが求められています。

### 伝達

### 自然および生物多様性

- サプライヤーは、生物多様性に対する自社の影響を理解し、可能な限りその影響と依存関係を軽減するものとします。

- サプライヤーは、本責任あるソーシング基準を労働者、請負業者およびサプライヤーなどの利害関係者に伝達するための効果的なシステムを有するものとします。

### サブサプライヤー

- サプライヤーは、これらの基準または同等のビジネス基準を、それぞれのサプライチェーンに適用するものとします。ノボノルディスク（ノボノルディスクのサブサプライヤー）への製品およびサービスのサプライヤーも、本基準の原則を遵守することを保証することを目的とします。サプライヤーは、要求に応じてノボノルディスクに販売した製品の製造場所をノボノルディスクに通知するものとします。

### 回避、予防、緩和および改善

- サプライヤーは、自らの活動を通じて人権への悪影響を引き起こすまたは一因となることを避け、そのような悪影響が発生した場合には対処しなければなりません。
- サプライヤーは、たとえそのような影響の一因となっていなくても、事業、製品またはサービスに直接関連する人権への悪影響を含むリスクを、事業関係によって防止または緩和するよう努めるものとします。

### 人権に関する方針およびプロセス

- サプライヤーは、人権を尊重する責任、人権への悪影響を特定し、防止し、緩和し、およびどのように対処するかを明らかにするための人権デュー・デリジェンス、および、サプライヤーが引き起こし、または貢献する重大な人権への悪影響の是正を可能にするための

プロセスを果たすための政策的関与を有し、これを維持します。

- これらのプロセスは、規模、部門、業務状況、オーナーシップ、構造、人権への悪影響の深刻さなどの状況に比例して、複雑さが異なる可能性があります。

#### 苦情処理の仕組み

- サプライヤーは、社内外の利害関係者がアクセスできる苦情処理の仕組みを確立するものとします。利害関係者は、懸念、違法行為またはこれらの基準の違反を報告するために、報復、脅迫またはハラスメントの脅威またはこれらの実際のものを受けることなく、この仕組みを利用することが奨励されます。サプライヤーは調査し、必要に応じて是正措置を講じ、完全な是正を提供するものとします。